

予約システム設計

3. 機能設計

3-1. ユーザー認証関連

- ユーザー登録
 - Emailとパスワード入力後入力したメールアドレス宛に確認メールを送信し確認後ログインすることでユーザー登録完了となる
- ログイン
 - Emailとパスワードを入力して一致していた場合、アクセストークンを発行しログイン成功
- ログアウト
 - ログインによって取得したトークンを削除
- パスワードリセット
 - 主にログイン時にパスワードリセット可能
 - アカウントに登録したメールアドレス宛にパスワードリセットの案内メールを送信
 - パスワードリセットの案内メールにはパスワードリセットのページのリンクを記載する
 - パスワードリセットのページルーティングでは、**"/ページのルーティング/:uidb64/:token"**の様に動的なルーティングをする必要がある
- ユーザー情報の変更
 - ユーザー情報の変更時、一度Emailとパスワードを入力し、問題ない場合のみ変更を許可する
- ユーザーの削除
 - 削除時、**過去の施設の予約データ**を残して削除するかどうかは今後検討する

3-2. 施設予約関連

- 施設の予約申請
 - 予約者に各項目入力後、施設側で予約の承認・不承認を決めた後、入力されたデータをもとに文書を作成し、印刷可能な状態にする
- 予約のキャンセル
 - キャンセル時はデータを完全に削除するのではなくDELETEフラグなどを用いて論理削除をする形とする
- 料金の支払い
 - 現時点では実装予定は無いが、後々実装することになる可能性はある

3-3. カレンダー機能

- 施設の予約可能な日を視覚的に把握する
 - 日付、月単位などでどの施設が予約可能なのか、また予約が埋まっているのかも含めて把握できるようにする